

今日、京響?

Kyoto Symphony Orchestra

京都市交響楽団

The 606th Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

第606回 定期演奏会

2016
10/7 金 午後7時開演
(午後6時開場)

京都コンサートホール

Friday, October 7, 2016 / 7:00PM
Kyoto Concert Hall

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

開演前(午後6時40分ごろから)は指揮者による「プレトーク」でお楽しみください。
「プレトーク」はホール・ステージ上にて開催します。



京都・プラハ姉妹都市提携20周年記念

スメタナ: 「わが祖国」から、交響詩「モルダウ」
ドヴォルザーク: 交響的変奏曲op.78
ドヴォルザーク: 交響曲第9番ホ短調「新世界から」op.95

Smetana: "Moldau" symphonic poem from "My Country"
Dvořák: Symphonic Variations op.78
Dvořák: Symphony No.9 in E minor "From the New World" op.95

入場料 **S**¥5,000 **A**¥4,500 **B**¥3,500 **P**¥2,000 (舞台後方席)

当日残席がある場合のみ発売 ▶ 学生券&後半券 **S**¥2,000 **A**¥1,500 **B**¥1,000

※学生券は開演1時間前から(学生証をご提示ください)、後半券は開演後から休憩終了(後半開始)まで発売(学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません)。


- ◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約)をご利用ください。(お子様お1人につき1,000円/2016年9月30日までに京響075-711-3110へお申し込みください)
- ◆10枚以上のチケットお申し込みには団体割引(10%OFF)があります。京響(075-711-3110)までお問い合わせください。

プレイガイド(電話予約)

- 京都コンサートホール… (075)711-3231 ●ロームシアター京都… (075)746-3201 (24時間オンラインチケット購入… <https://www.e-get.jp/kyoto/pt/>)
- チケットぴあ… (0570)02-9999 Pコード280-081
- ローソンチケット… (0570)000-407 Lコード53143

お問い合わせ 京都市交響楽団 (075)711-3110 <http://www.kyoto-symphony.jp/>
京都コンサートホール (075)711-3231 <http://www.kyotoconcerthall.org/>

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。
◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

助成:  文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)



ラドミル・エリシュカ望郷の「新世界」
遅れてきた巨匠のチェコプログラム

指揮 **ラドミル・エリシュカ**
Conductor: Radomil ELIŠKA

主催: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 京都市



協賛: **ローム株式会社**

協力: 株式会社ドルチェ楽器

後援: (株)エフエム京都

発行: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。

Rohm Music
Foundation
ロームミュージックファンデーション



2016.1.10 OPEN
ロームシアター京都
ROHM Theatre Kyoto

京都市交響楽団 第606回定期演奏会

The 606th Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

チェコの重鎮、ラドミル・エリシュカ氏の日本デビューは2004年、何と73歳の時。長きにわたる自国でのオーケストラ育成や、後進の指導に専念したがため、海外へ出る機会が少なかったこの巨匠がいよいよ京響に登場します。指揮者として楽曲が持つ意味を語り続けて来たという氏の、その年輪に裏付けされた解釈によるオール・チェコプログラムをどうぞお聴き逃しなく！

指揮 **ラドミル・エリシュカ** Conductor: Radomil ELIŠKA



1931年チェコ共和国(当時チェコスロバキア)生まれ。ブルノ音楽大学(ブルノアカデミー卒)。在学中にヤナーチェクの高弟ブジェジスラフ・バカラ教授に師事。卒業後チェコ・ユースオーケストラ等の指揮活動、そして1969年に「新世界交響曲」欧州初演で知られるチェコの名門オーケストラ、カルロヴィ・ヴァリ交響楽団の指揮者兼音楽監督に就任し、1990年まで活躍した。同時期にチェコ・フィルハーモニー管弦楽団やプラハ交響楽団等に客演し「プラハの春音楽祭」にも出演、ドイツ、オーストリー・旧ソビエト等に招かれるなど着実にその地位を固めていった。音楽活動と平行して1978年からプラハ音楽大学(プラハアカデミー)において指揮法を指導し、1996年から2008年まで同大学指揮科教授の任を務め、2001年から2013年6月までチェコ・ドヴォルザーク協会の会長を務めた。その洗練されかつ温かみのある音楽はドヴォルザーク、ヤナーチェクといった自国のものもちろん、ブラームス、チャイコフスキーにおいても高く評価されている。2006年に札幌交響楽団と大阪センチュリー交響楽団の定期公演に客演し大成功をおさめ、2008年に札幌交響楽団の首席客演指揮者に就任。それまで演奏活動の中心がチェコ国内及び旧東欧圏であったため、遅れて世界に出てきたチェコの巨匠として注目を集め、札幌交響楽団以外にもNHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団等とも共演を重ねている。2015年より札幌交響楽団名誉指揮者。

京都市交響楽団 *Kyoto Symphony Orchestra*

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏等にも積極的に取り組み、2007年「第25回京都府文化賞特別功労賞」「京都創造者大賞2007」受賞。2008年4月第12代常任指揮者に広上淳一が就任。2014年4月からは常任指揮者兼ミュージック・アドヴァイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。2010~13年広上淳一指揮の定期演奏会ライブ録音CD「名曲ライブシリーズ」を3枚リリース。2015年「第27回ミュージック・ペンクラブ音楽賞」及び広上淳一と京響で「第46回サントリー音楽賞」受賞。2015年6月、広上淳一の指揮のもと、18年ぶりのヨーロッパ公演をブルゼニ(チェコ)、ケルン(ドイツ)、アムステルダム(オランダ)、フィレンツェ(イタリア)の4都市で開催して成功を収め、2016年には創立60周年という節目を迎えて、名実ともに文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」として更なる前進を図っている。



2016 8/19金から発売!

❖ 次回予告 ❖

2016 9/24土から発売!

第607回定期演奏会

現代の至高!「トゥーランガリラ」

日時: 2016年11月26日(土) 午後2時30分開演
2016年11月27日(日) 午後2時30分開演

会場: 京都コンサートホール

指揮: 高関 健 (常任首席客演指揮者)

独奏: 児玉 桃 (ピアノ)

原田 節 (オンド・マルトノ)

曲目: メシアン: トゥーランガリラ交響曲



©Masahide Saito



©Marco Borggreve



©Yutaka Hamano

特別演奏会「第九コンサート」

ベートーヴェンの生地から
〜ブルニエの「歓喜の歌」〜

日時: 2016年12月27日(日) 午後7時開演
2016年12月28日(月) 午後7時開演

会場: 京都コンサートホール

指揮: ステファン・ブルニエ 合唱: 京響コーラス

独唱: 横山 恵子 (ソプラノ) 手嶋 真佐子 (メゾソプラノ)

高橋 淳 (テノール) 伊藤 貴之 (バス)

曲目: モーツァルト: 歌劇「ドン・ジョヴァンニ」序曲 K.527 (12/27公演)

モーツァルト: 歌劇「魔笛」序曲 K.620 (12/28公演)

ベートーヴェン: 交響曲第9番二短調「合唱付」op.125 (両日とも)



入場料 S ¥5,000 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)

入場料 S ¥5,000 A ¥4,500 B ¥3,500